

第九條

(イ) 執行委員會ハ少クトモ二年一回會議ヲ開クヘシ、主事ハ會議ノ議事録ヲ作成シコレヲ加盟各國ニ送附スベシ  
(ロ) 執行委員會ノ開催ハ滿三ヶ月前ニ通知サルベシ  
(ハ) 執行委員出席シ能ハザルトキハ議題ニ對スル委員ノ意見ハ廻狀ニヨリ送附サルベシ

第十條

緊急ノ場合ニ於テハ議長及主事ハ必要ナル行動ヲトリ執行委員會ノ爾後承認ヲ求ムル事ヲ得

大會

第十一條 大會ハ前年度大會ニ於ケル決議ニ基キ大體ニ於テ四月ノ末又ハ五月始メ印度、日本、支那又ハ亞細亞ニ於ケル其ノ他ノ國ニ於テ開カルヘシ若シ前年度大會ニ於テ決定サレザリシトキハ執行委員會ハ加盟各國ニ於ケル勞働團體ノ全國的中心ト協議ノ上之ヲ決定ス

第十二條

(イ) 大會ハ執行委員及左ノ比例ヲ以テ加盟各國ヨリ選出サル、代議員ヨリ成ル  
總計一萬人迄ノ組織勞働者ニ對シ一名ノ代議員  
五萬人ニ對シ二名  
十萬人ニ對シ三名  
十萬人以上ハ各五萬人毎ニ一名ヲ增加ス、一ツノ國ノ全國的中心ヨリ選出シ得ル代議員ノ最大數ハ十名トス  
(上記組合員ノ數ノ端數ハコレヲ切り棄テル)

(ロ) 大會ニ出席スル代議員ハ自己カ代表スル國ニ任シ、ソノ國ノ勞働組合ノ幹部又ハ組合員タルヲ要ス  
(ハ) 代議員ヲ選出スル爲ニ要スル各加盟國ノ全國的中心ノ有スル組合員數ハ前年度ニ於テ本會議ニ收メラレタルソノ國ノ加盟費額ニ基準スルモノトス(第十七條參照)

第十三條

大會議題ハ左ノ如シ  
(イ) 執行委員會ノ年次報告ノ討議  
(ロ) 國際勞働總會ノ議題ノ討議  
(ハ) 加盟各國ノ全國的中心ヨリ提出サレタル決議ノ討議  
(ニ) 執行委員ノ選舉  
(ホ) 全國的中心ノ本會議ヘノ加盟、脱退及除名ノ決定  
(ヘ) 規約及議事規則ノ改正  
(ト) 次年度大會日時場所ノ決定

第十四條

大會議題ハ大會開催前少クトモ三ヶ月前ニ加盟各國ノ全國的中心ニ配布サルヘシ執行委員會ノ報告ハ大會開催前少クトモ一ヶ月前ニ送附サルヘシ

第十五條

加盟各國ノ全國的中心ハ大會ニ於テ代議員選出比例數タケノ決定票ヲ有ス

第十六條

大會ノ議事ハ別定ノ議事規則ニ依ル

加盟費

第十七條 加盟各國ノ全國的中心ハ次ノ比例ニヨリ本會議ヘノ加盟費ヲ收ムヘシ、最低加盟費ハ五十留比トス  
總計一萬人以下ノ組織勞働者ヲ有スル全國的中心ハ五十留比  
一萬人ヨリ五萬人迄ハ百留比  
五萬人ヨリ十萬人迄ハ百五十留比  
十萬人以上ハ二百留比

費用

第十八條 (イ) 大會ニ出席スル代議員並ニ執行委員會ニ出席スル執行委員ノ旅費、宿泊費及其ノ他ノ雜費ハ代議員及執行委員ノ自辨トス  
(ロ) 大會及執行委員會ニ要スル費用ハ可及の本會議ノ積立金ニ於テ支辨ス  
但シ不足ヲ生スルトキハ加盟國ニ於テ追加支辨スルモノトス

脱退及除名

第十九條 加盟各國ノ自發的脱退ハ常ニ六ヶ月ノ豫告ヲナシタル後ソノ年度末ニ於テ有効トス  
第二十條 左ノ條項ニ該當スルトキハ如何ナル加盟國ノ全國的中心ト雖モ除名サル、モノトス  
(イ) 屢次ノ警告ニ拘ラス又特ニ與ヘラレタル猶豫期限ノ經過シタルニ拘ラス加盟費ヲ收メサル時  
(ロ) 著シキ規約ノ違反又ハ本會議ノ主義及決議ニ背キタルトキ

總則

第二十一條 (イ) 本會議ノ本部ハコレヲ日本ニ置ク  
(ロ) 日本以外ノ加盟國ニ於ケル全國的中心ノ本部ハ其ノ國ニ於ケル本會議ノ支部トナルベシ

第二十二條

本規約ハ大會ニ於テノミソノ出席代議員三分ノ二ノ多數ニテ修正サルヘシ  
注意 (本草案ハ一九二九年九月十二日印度孟買ニテ開カレタル日印準備協議委員會ニテ協定サレ同年十二月十一日東京ニ於テ開カレタル勞働立法促進委員會ニテ修正サレタル日本側最後案)